年度 2008 学期 前期	曜日·校時	木 4		必修	選択	必修	単位数	1
授業科目/(英語名)	総合英語							
		sive English II	I					
対象年次 2年次		講義形態	演習	教室				
対象学生(クラス等) 木 4(2Lf)			科目分類	外国語	科目(英語)			
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー								
担当教員:濵﨑 大 / Eメールアドレス: mohican007@hotmail.com /研究室: 非常勤講師室								
/オフィスアワー: 非常勤講師室在中可								
担当教員(オム								
ニバス科目等)								
授業のわらい、特に Reading に関してバランスの取わたスキルアップを目指します。 日本語訳 英語訳の対応力 判断力								

授業のねらい: 特に Reading に関してバランスの取れたスキルアップを目指します。 日本語訳、英語訳の対応力、判断力、 そして応用力をつけていきます。

授業方法 (学習指導法): できるだけ受講生に回答の機会を与えて、日本語とは違う英語を自然に理解できるように講義を進めていきます。 受講生は受動的な姿勢ではなく、自発的で積極的な姿勢が必要です。

授業到達目標:日本語とは語順の違う英語を、より早く、より自然に日本語訳できるように、つまり"理解"できるようになります。

授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む)

授業内容(概要): Unit の内容にそって、受講生に発言の機会を出来るだけ多く設けて進めていきます。 多様なトピックついて多く取り上げられている Text です。 Phrase Reading、Skimming-Scanning, Listening, 意訳の仕方、また、多種多様な単語、会話表現など、大学生に必要な Skill を Text で演習します。

- 第1回 Introduction, Unit 1 ~ 2; Mt. Everest Trash Turned Into Other Men s Treasure/Palestinian Ensemble Gives Cultural Lesson to Americans
- 第2回 Unit 3 Zambian Children Get Their Education Over the Radio
- 第3回 Unit 4 Plan Calls for Brazilian Schoolkids to Drink Coffee
- 第4回 Unit 5 U.N. Member States Urged to Observe Olympic Truce
- 第5回 Unit 6 Jewish, Muslim Students Live Together to Promote Peace
- 第6回 Unit 7 Bosnian Soccer Club Shows Unity Can Work
- 第7回 Unit 8 Aceh Students Join Tsunami Recovery Efforts
- 第8回 Unit 9 Palestinian Rappers Fight Occupation with Music, Not Bombs
- 第9回 Unit 10 Beijing Suggests Rooftop Lawns for Cleaner Air
- 第10回 Unit 11 Start of School Year Signals Progress for Afghanistan
- 第11回 Unit 12 Tiny Chilean Clarinet Maker Crafts World's Best
- 第12回 Unit 13 U.N. Vet Spreads Goodwill in War-Torn Lebanon
- 第13回 Unit 14 Environmentalists Offer Tips for Happy Green Holidays
- 第14回 Unit 15 Old Peruvian Music Gets a High-Tech Rebirth
- 第15回 Overall reviewing the classes Final Examination

キーワード	
教科書·教材·参考書	Message to Our Future 金星堂
	 各自持っている参考書、辞書(英和、和英)
成績評価の方法・基	Class Attendance and Participation: 30%
準等	Examination: 70%
受講要件(履修条件)	原則として全回出席をしなければ単位は成立しない。 ただし、正当な理由で欠席する場合は個人指
	導を行う。(課外クラブ活動に関しては正当な理由とは認められません。) 講義、演習の妨害行為はモ
	ラルとして自重してください。 目に余る場合は、退室及び辞退を申し入れます。
本科目の位置づけ	
/学習·教育目標	
備考(準備学習等)	